

一 般 質 問 通 告 書

次の件について、会議規則第 60 条の規定により、一般質問の通告をいたします。(全体所要時間 60 分)

令和 7 年 7 月 8 日 午前・午後 時 分 受付

広陵町議会議員 山田美津代 印

広陵町議会議長 谷 禎一様

質問の要旨(できるだけ具体的に)	答弁者
質問事項1、高齢者や低所得者への住宅支援や熱中症対策を <内容> ① 町営住宅を建て替えて災害に備えるべきでは ② 単身世帯の増加、持ち家率の低下等が進む中で今後高齢者、障がい者などの住宅確保要配慮者の賃貸住宅への居住ニーズが高まることが見込まれている中で、住宅セーフティネット法改正により自治体の支援が促進されるが居住支援協議会設置を検討されているか、町としてどのように支援を推進していくか？ ③ 今現在37度(7月7日)と異常な暑さが続く毎日で町内の熱中症が懸念されます。 一人暮らしや高齢者世帯がクーラーを使っているか、壊れていないか、電気代が心配で使えない所はないか又高齢で暑さ感じなくなっていないかなど心配な点が多々あります。 そういう世帯を調査、点検して多ければ熱中症避難所開設など検討すべきではないか？ ④ 登下校の子ども達も暑さで30分以上歩く地域などは心配です、各所にミスト設置とか涼しく通学できるような工夫対策を	町長

質問事項2, 加齢による難聴者への補聴器支援を <内容> 全国で自治体による補聴器支援が進んでいる。奈良市でも2, 5万円の補助が決まっている。 町でも高齢者支援として補助がいないのではないかと 認知症対策で有効な支援をなぜ実行されないのか	町長
質問事項3, 合葬墓周辺の環境美化を <内容> 令和4年10件、令和5年18件と令和5年度事務実績報告書には記載がありましたが、1500体はいる合葬墓に対して少なすぎるのではないのでしょうか？ 墓じまいが多くなって子ども達に余計な苦勞を掛けさせたくないという無宗教の合葬墓への需要は高くなっています。 ところが折角作ったのに2年で28件では少なすぎますね。 こちら尋ねてみるととにかく殺風景で寂しい所なんです。 えーこんな寂しいところに眠るの嫌だーと思われるかもしれません。 ご家族が花や故人の好物など供えても全部持って帰らなければなりませんから、当然合葬墓の周りには何もなくてただお骨を入れる墓が建っているだけです。 合葬墓に対する理解と周知も必要ですがそれには 合葬墓の周りに芝桜やハナミズキなど美しく植えてみたらご理解も進むと思いますがいかがでしょうか。	町長

質問の内容につきましては、詳細に記入してください。